

HAKKO MELTER

ハッコーメルター

品番/804-1

取扱説明書

●
ごあいさつ

このたびは「ハッコーメルター」をお買い求めいただき
まことにありがとうございます。

本書には「ハッコーメルター」の使い方やメンテナンス
などが簡単に説明されております。

お使いになる前に必ず本書をお読みください。

また、お読みになった後も大切に保存しておいてください。



目次

| | |
|----------------|-----|
| 1.特長 | 1 |
| 2.セット内容 | 1 |
| 3.仕様 | 1 |
| 4.安全及び取扱い上のご注意 | 2 |
| 5.主な用途 | 3 |
| 6.使用接着剤について | 3 |
| 7.取扱い上のご注意 | 4 |
| 8.温度調節機能について | 5 |
| 9.使い方 | 6~8 |
| 10.接着剤を換える場合 | 8 |
| 11.ノズル交換方法 | 9 |
| 12.分解図・部品リスト | 10 |

1.特長

ハッコーメルターは、スティック状接着剤を差し込み、熱でとかして吐出するだけのハンディタイプ接着ガンです。

●電子部品に対応

温度調節機能付きで、あらゆる接着剤に対応。
電子部品に最適なポリアミド系接着剤も使えます。
(二極接地型プラグ付ゴムコード使用)

●作業性バツグン

ヒーターは立ち上がりの早い熱線直巻方式ですので、連続作業もOK。軽量で握りやすく、長時間の作業でも疲れません。

●安全対策

温度ヒューズを内蔵。温度の過剰上昇を防ぎます。

2.セット内容

本体.....1
スパナ13.....1
スパナ14.....1

変換プラグ.....1
取扱説明書.....1

3.仕様

| | |
|--------------|---------------|
| 品名 | ハッコーメルター |
| 品番 | 804-1 |
| 使用電圧 | AC100V |
| 消費電力 | 100W |
| 溶解温度 | 100~200℃ 温度可変 |
| 吐出能力 | 900g/時間 |
| 重量 | 約350g(コード除く) |
| コード長 | 2 m(変換プラグ) |
| 温度ヒューズ(動作温度) | 192℃ |
| 標準ノズル | φ2.0mm |

A1088

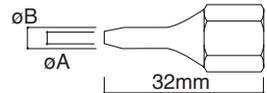
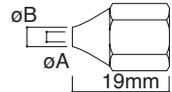
A1086

A1083

A1089

A1087

A1084



●オプション・交換部品

| 品番 | 品名 | φA | φB |
|-------|---------------|-----|-----|
| A1088 | ノズル/φ1.0mm | 1.0 | 2.5 |
| A1086 | ノズル/φ1.5mm | 1.5 | 3.0 |
| A1083 | ノズル/φ2.0mm | 2.0 | 4.0 |
| A1089 | ロングノズル/φ1.0mm | 1.0 | 2.5 |
| A1087 | ロングノズル/φ1.5mm | 1.5 | 3.0 |
| A1084 | ロングノズル/φ2.0mm | 2.0 | 4.0 |
| B1356 | 変換プラグ | | |
| B1347 | スタンド組品 | | |

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、あらかじめご了承ください。

4.安全及び取扱い上のご注意

この説明書では、注意事項を下記のように「警告」「注意」の2つに区分して表示しています。内容をよく理解されてから本文をお読みください。

⚠ 警告：誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意：誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみが発生が想定される内容を示しています。

●安全のため以下の注意事項を必ず守ってください。

⚠ 警告

- 本品は、使用条件や接着面の材質によって接着強度が異なり、材質によっては接着面が溶解します。
- 強度を必要とする接着は他の方法で接着を行ってください。
- 使用中、ノズル周辺と接着剤に触れないでください。
- 燃えやすい物の近くで使用しないでください。
- 周囲の人に「高温につき危険である」ことを知らせてください。
- ヤケド防止のため必ず長袖作業衣、エプロン、軍手等の保護具を着用してください。
- 電源コードにキズ、損傷等がある場合は火災、感電等の危険がありますのですぐに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。
- 通電したまま放置しない。20分以上使用してない時は、必ず電源プラグを抜いてください。
- 過熱した製品から発生する蒸気は眼、呼吸器を刺激することがあります。
- 温度の高くなる物や場所への接着はしないでください。接着力が低下したり、軟化します。
- 通電中または本体が熱い間は本体を横にしたり、ノズルを上に向けてしないでください。溶けた接着剤が逆流し、火傷や故障の原因になります。ノズルが下を向くように置いてください。
- 収納時は必ず電源プラグを抜き、十分に冷えたことを確認してください。
- 本品を改造しないでください。
- 電源コードが断線した場合は、危険を避けるため、メーカーもしくはサービス代理店、同等の資格がある人に交換してもらう必要があります。
- 修理技術者以外の人は絶対に分解・修理は行わないでください。また改造は行わないでください。
- ホットメルト接着剤を補充する際にノズル先から溶けたスティックが飛び出し、ヤケドをする恐れがあります。必ず作業台の上でノズル先を下に向けて補充してください。
- 管理責任者の許可なく、経験や知識のない者（子供を含む）が、この製品を使用しないように注意してください。
- 子供がこの製品で遊ばないようにしてください。

●事故や故障につながりますので、以下の注意事項を必ず守ってください。

⚠ 注意

- 接着用途以外には使用しないこと。
- 交換部品には、純正部品を使用してください。
- 火傷や故障の原因になるので、一度溶けた接着剤は抜かないこと。
- トリガーを無理に引かないこと。
- 接着剤は、付着しているゴミ、ホコリを落としてから差し込むこと。
- 直径が11.5～12.0mmのスティック状接着剤を使用すること。
- 電源コードやプラグが痛んでいる、コンセントの差込みがゆるい場合は使用しないでください。
- 火災・ヤケド防止のため、必ず作業台を使用してください。
- 定格以上の電圧を加えないでください。ヒーターが過熱し、火災の危険があります。
- ヤケド防止のため必ず長袖作業衣、エプロン、軍手等の保護具を着用してください。
- 本品を濡らしたり、濡れた手で使用、水物（汁物）の包装の使用は行わないでください。
- 本品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- 蒸気に直接眼をさらさないでください。長時間蒸気を吸入しないでください。
- 高温の接着剤が皮膚に付いた場合は、直ちに冷水で流し、清浄な被覆材で覆ってください。接着剤を無理にはがさないでください。やけどした場合は医師の手当てを受けてください。
- コードの抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。
- 収納時は本体が冷却された後収納してください。
- 電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。
- 幼児の手の届かない所に保管してください。
- 修理技術者によって点検、部品交換を定期的に行ってください。
- その他危険と思われる行為は行わないでください。

5.主な用途

ポリアミド系接着剤使用の場合

- はんだ付け部の補強・絶縁処理
- コンデンサー、抵抗等の固定
- ジャンパー線の固定
- 端子部の絶縁ポッティング
- 巻線コイルの端末固定
- 偏向ヨーク及び可変コイルの固定

EVA系接着剤使用の場合

- ダンボール箱・化粧箱の接着など紙加工用
- 木材の接着
- プラスチック・金属類の接着
- 織物類・緩衝材の接着
- 包装時の封かん手直し

6.使用接着剤について

本機はスティック状に成形した接着剤専用の接着ガンです。
接着剤は当社指定のものが、径 ϕ 11.5～12.0mmのものを使用してください。

〈接着剤の種類と用途〉

| 品番 | 810 | 811 | 812 |
|--------------------|------------------------------|----------------------------|----------------------------|
| 品名 | ハッコーメルタースティック ポリアミド系、1kg入 | ハッコーメルタースティック EVA系、1kg入 | ハッコーメルタースティック EVA系、14本入 |
| 色相 | 茶褐色 | 乳白色 | |
| 寸法 | ϕ 11.5X220mm | ϕ 11.5X220mm | |
| 粘度 | 2,300cps. | 5,800cps. | |
| 接着可能時間 | 10秒 | 40秒 | |
| 耐熱温度 | 100℃ | 55℃ | |
| 接着適合性 | 基板 | ◎ | |
| | 木 | ◎ | ◎ |
| | 紙 | ◎ | ◎ |
| | 金属 | ○ | ○ |
| | プラスチック | ○ | ○ |
| 包装形態 | アルミ箔製袋入 | ポリエチレン製袋入 | パック入 |
| ◎○の順で接着の適合性を表わします。 | | | |

ハッコーメルタースティックは有機溶剤を含みませんので、無毒・無害です。

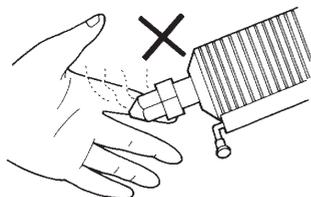
▲注意

- 接着剤は必ず ϕ 11.5～12.0mmのものを使用してください。
径の合わない接着剤をご使用になると、逆流やつまりの原因となります。
- 他メーカーの接着剤を使用する場合は、材質等よく吟味した上で使うようにしてください。
- 接着剤の保管は、高湿多湿の場所は避けてください。
- ポリアミド系接着剤は吸湿性が高いので、開封後できるだけ早くチャックをしめるようにしてください。吸湿すると使用時に支障をきたすことがあります。
- 保管している接着剤は古い分から順番に使用してください。

7.取扱い上のご注意

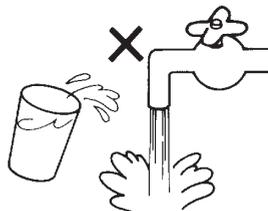
高温

- ノズル付近や溶けた接着剤は高温となります。直接手肌などに触れないようご注意ください。
- 使用後は本体が十分冷えたのを確認してから収納するようにしてください。



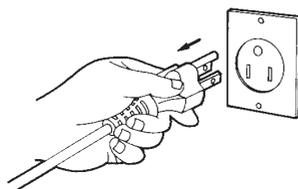
作業場所

- 水気の多い場所での作業は避けてください。絶縁性を低下させ、事故のものとなります。
- 極端に温度の高い場所または低い場所での使用は避けてください。



電源

電源が入ったまま長時間放置すると、製品の寿命を短くするだけでなく思わぬ事故につながる恐れがあります。作業を中断される時または終了時には必ずプラグを抜いておいてください。
(P8「使い方<終了>」参照)



置き方と持ち方

- 使用時、または本体を置く時は、つねにノズルを下に向けてお使いください。通電中または本体が熱い間は本体を横にしたり、ノズルを上に向けないこと。接着剤が逆流して火傷や故障の原因となります。
- 電源を入れてからしばらくすると、熱膨張のためノズルから接着剤が少量出ることがあります。置く場所には十分ご注意ください。

ノズルが下を
向くように
して置く



トリガー

立ち上がり時や連続作業時などで接着剤が吐出しにくい場合は、しばらく間をおき、接着剤が溶けてから作業を行うようにしてください。トリガーを無理に引くと故障の原因となります。

接着剤について

- 接着剤は本機の仕様にあったものをご使用ください。(P3「使用接着剤について」参照)
- 接着剤を途中で引き抜かないようにしてください。接着剤の先端が溶けた状態で引き抜きますと、送り爪や挿入口に接着剤が付着し故障の原因となります。



8.温度調節機能について

本機は調節つまみにより、5段階の温度調節ができます。接着剤の用途に合わせて温度調節を行ってください。

〔調節のしかた〕

小型マイナスドライバーを使い、調節つまみをまわしてください。

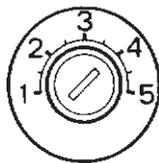
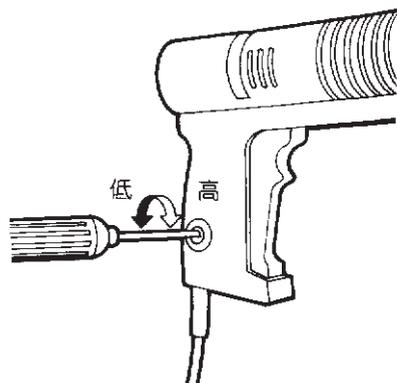
〔調節のめやす〕

温度調節は、下の表をめやすにして行ってください。

| 目盛 | 溶解温度 | 使用接着剤の種類 |
|----|------|------------------|
| 5 | 200℃ | ポリアミド系(No.810) |
| 4 | 180℃ | EVA系(No.811・812) |
| 3 | 150℃ | |
| 2 | 130℃ | |
| 1 | 100℃ | |

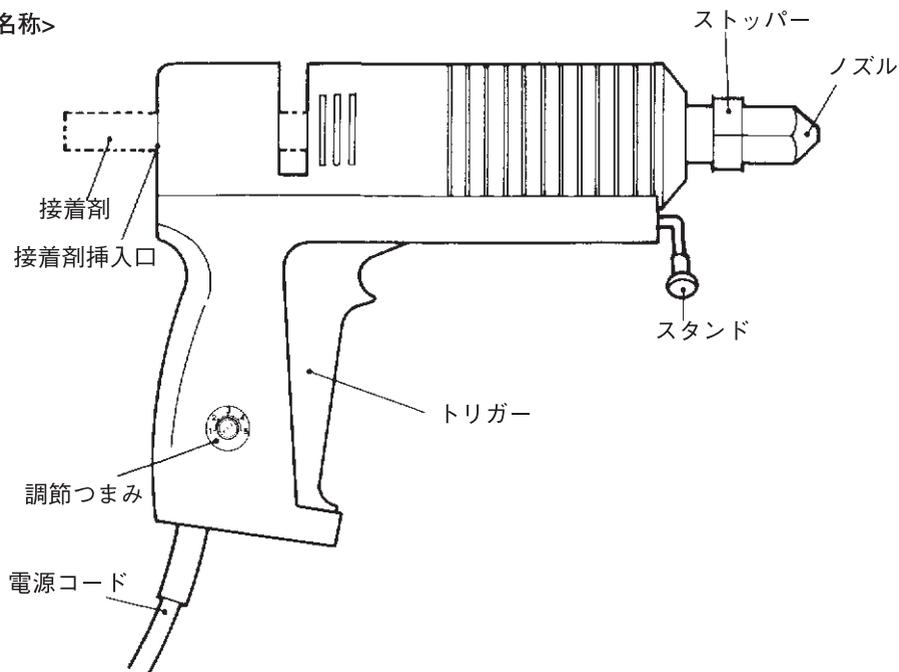
⚠ 注意

- 必要以上の力で調節つまみをまわさないでください。
- 使用中は調節つまみを動かさないようにしてください。



9.使い方

<各部名称>



<準備>

①スタンダードがついているかどうか確認する

②電源プラグをコンセントに差し込む

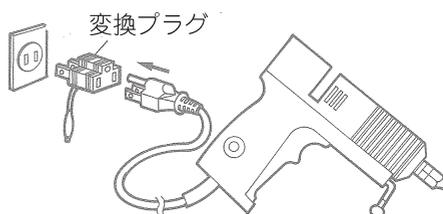
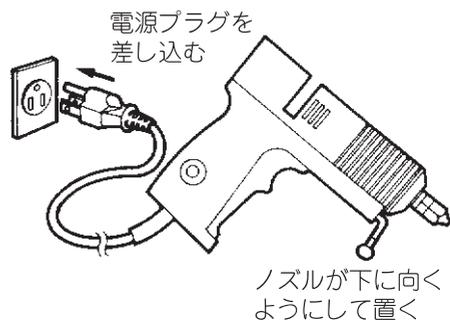
- アース付コンセントをご使用ください。
- 家庭用コンセントを使用する場合は、付属の変換プラグをつないでから差し込んでください。

⚠ 注意

本体はノズルを下向きにし、安定した場所に置くようにしてください。

③温度設定をする

温度調節の仕方はP5「温度調節機能について」を参照してください。



9.使い方 (つづき)

<接着>

①接着剤を差し込む

- 接着剤に付着しているゴミ・ホコリ等をとりのぞきます。
- 接着剤を挿入口に押し込みます。
- トリガーを引いてみて、無理なく接着剤が出るようになれば、お使いいただけます。
- 約3分が目安ですが、前回の作業終了時に8ページに記載している操作を行わなかった場合、約10分程度かかります。
- 接着剤を差し込み、電源を入れたままで10分以上放置されますと、接着剤が出にくくなる場合があります。このような場合は、無理のない力で、ゆっくりトリガーを引いてください。故障ではありません。

②接着準備

- 接着箇所をきれいにしておきます。(油分・サビ等が付着していると、接着しにくくなります。)

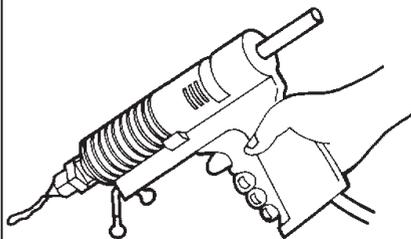
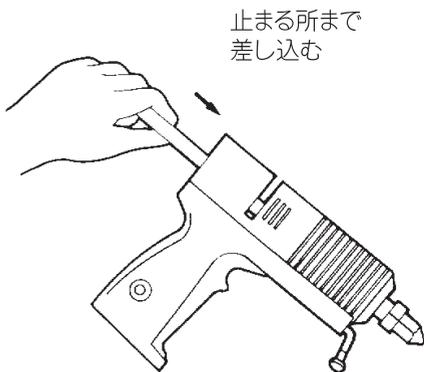
③接着する

- 接着箇所にノズルを向け、トリガーを握るようにして接着剤を吐出します。
- 吐出量はトリガーの握り具合で調節してください。

注意

トリガーは無理に引かないでください。
接着剤が溶けていない時や連続作業時に無理やり引きますと、故障の原因となります。

冷えた材料を接着する場合は、接着箇所をドライヤー等で予備加熱すると、つきやすくなります。



<終了>

①電源プラグをコンセントから抜く

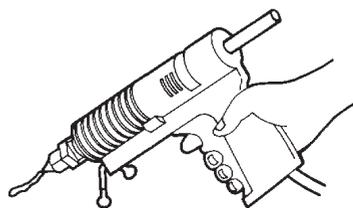
②トリガーを5回程度引き、接着剤を吐出する。

注意

終了時にこの操作を行わないと、次回の使用開始に要する時間が長くなる場合があります。

作業中断時

本機を20分以上使わない場合は、必ず電源プラグを抜いてください。電源を入れたままで長時間放置しますと、シリンダー内の接着剤が異常加熱し、危険となる場合があります。



トリガーを
5回程度ひく

10.接着剤を換える場合

新しい接着剤を追加し、前の接着剤を使い切るようにしてください。

注意

- 使用中の接着剤は、絶対に引き抜かないでください。
- 同じ材質の接着剤がシリンダー内で混ざっても差し支えありませんが、異種類の混合は極力さけるようにしてください。



新しい接着剤を追加し
トリガーをひいて前の
接着剤を使い切る

11.ノズル交換方法

⚠ 注意： 本機は高温となりますので手袋を着用し、作業には十分ご注意ください。

①電源を入れる

電源プラグをコンセントに差し込み約3分間待ちます。

②ストッパーを固定する

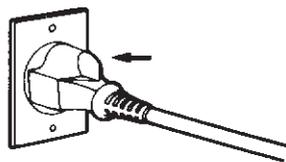
スパナ14(付属品)でストッパーを固定します。

③ノズルをはずす

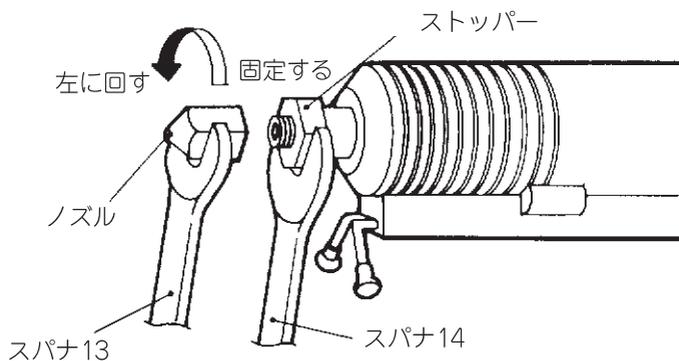
スパナ13(付属品)を左に回して、ノズルを取り外します。
この時、ストッパーがシリンダーから外れないよう、スパナ14でストッパーを押さえたまま、ノズルだけを取り外してください。

④新しいノズルを取り付ける

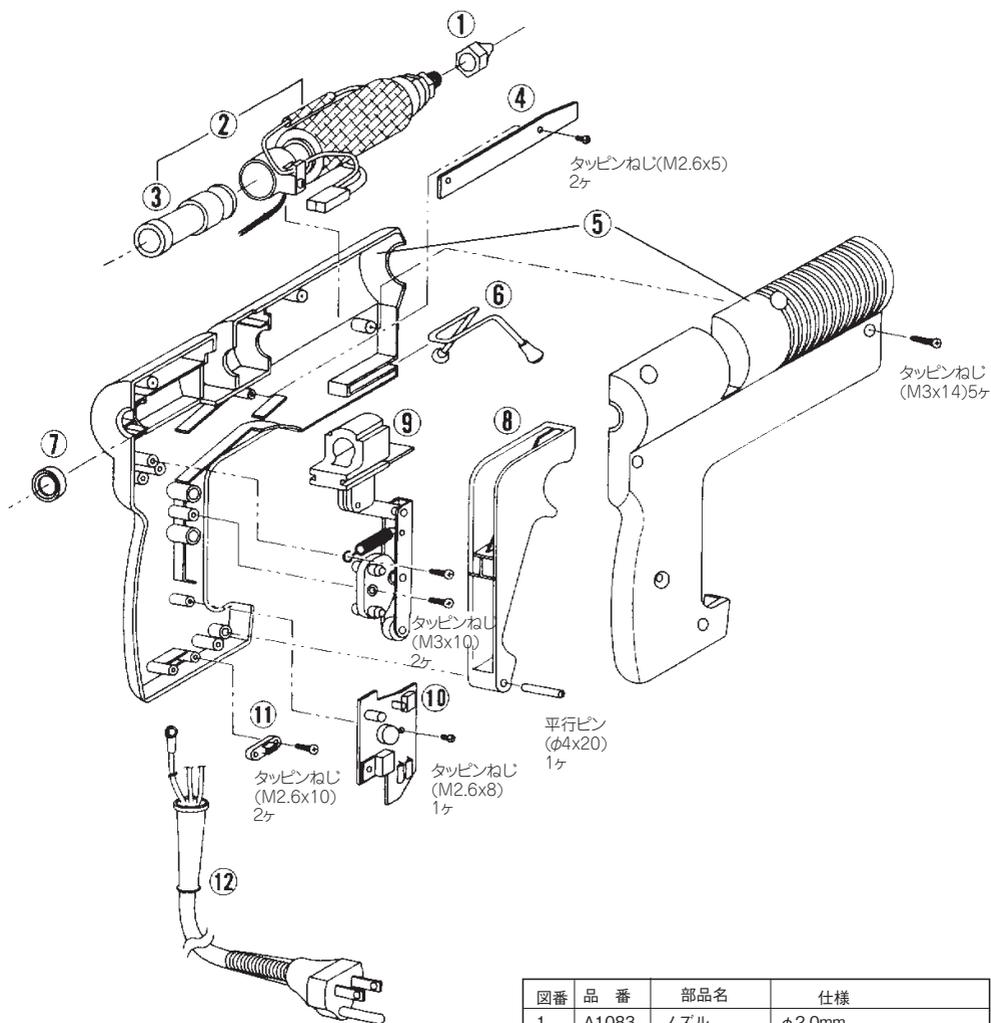
スパナ13にて取り付けてください。



接着剤がとけるまで待つ。



12.分解図・部品リスト



| 図番 | 品番 | 部品名 | 仕様 |
|----|-------|----------|----------------|
| 1 | A1083 | ノズル | φ2.0mm |
| 2 | A1085 | ヒーター | 100V-100W |
| 3 | B1346 | 挿入ガイド | Oリング(P15)付 |
| 4 | B1351 | リード線押え板 | ねじ付 |
| 5 | B1348 | ハウジング | ねじ、シール付 |
| 6 | B1347 | スタンド組品 | |
| 7 | B1350 | 挿入ゴム | |
| 8 | B1352 | トリガー | 平行ピン(4-20L)付 |
| 9 | B1349 | 駆動ユニット | ねじ、板バネ付 |
| 10 | B1355 | 基板 | 100V用 |
| 11 | B1354 | コードストッパー | ねじ付 |
| 12 | B1353 | 電源コード | 二極接地型プラグ付ゴムコード |



白光株式会社

<https://www.hakko.com>

〒556-0024 大阪市浪速区塩草2丁目4番5号

TEL: (06) 6561-1574 (代) FAX: (06) 6568-0821